

# 環境経営レポート

活動期間：2021年10月～2022年9月

（第56期）



## 興亜工業株式会社

URL: <http://www.kouakogyo.com>

発行日：2023年8月5日

## 目 次

組織の概要	1
環境経営方針、組織図・役割・権限	2
許可の内容	3
施設等の状況	4
処理実績、二酸化炭素総排出量	5
環境経営目標、経営計画及び評価	6
主な事業内容	7~8
地域コミュニケーション等	9
関連法一覧と順守評価	10
代表者による全体評価と見直し・指示	11

## ■組織の概要

(1) 名称及び代表者名

興亜工業株式会社  
代表取締役 中澤 和夫

(2) 所在地

本 社・工 場                      京都府京都市右京区西院月双町99番地

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

環境管理責任者                      中澤 和夫  
担当者                                      中澤 里英子

(4) 事業内容

産業廃棄物・特別管理産業廃棄物(廃油)の収集運搬・中間処理業、再生重油の製造販売、  
地下タンク等の漏洩検査・循環清掃

(5) 事業の規模等

◎設立年月日                      1966年11月26日  
  
◎資本金                                      1,000万円  
  
◎売上高                                      9,346万円（第56期:2021年年10月1日～2022年9月30日）  
  
◎従業員数                                      8名（2021年10月1日現在）  
  
◎延べ床面積                                      190m<sup>2</sup>

(6) 事業年度

10月～9月

(7) 対象範囲

◎本社・工場

(8) 対象事業活動

◎事業内容と同じで全事業活動

## ■環境経営方針

### <企業理念>

私達は、廃油の再資源化、地下タンクや埋設配管の漏洩検査の業務を通じて、何よりもこの地球を取り巻く環境を守ることが最重要課題であると認識し、企業活動のすべての面において環境優先の考えを示して行動します。

### <実施指針>

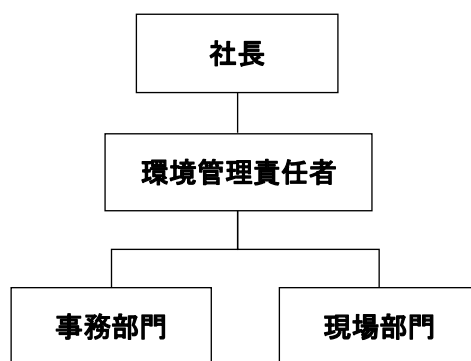
- ・ 環境経営の継続的改善を誓約します。
- ・ 適用される環境関連法規等の遵守を誓約します。
- ・ 省エネルギー、廃棄物の削減、節水に取組、資源の無駄遣いをなくします。

環境経営方針は全従業員に周知し、公表します。

制定日 2017年6月1日  
改訂日 2021年10月1日

興亜工業 株式会社  
代表取締役 中澤 和夫

## ■組織図・役割・責任・権限



役割・責任・権限	
代表者	・経営資源(ひと、もの、金)の準備 ・環境経営方針の策定、見直し、指示 ・課題とチャンスの明確化
環境管理責任者	・環境経営システムの構築・実施・管理 ・環境経営計画の作成、取組結果を代表者に報告 ・環境経営レポートの作成
全従業員	・環境経営計画の実施 ・各種手順書の順守 ・地域貢献活動(地域清掃等)への自主的、積極的参加

■許可の内容

◎許可一覧

種類	発行者	許可番号	許可の年月日 ／有効年月日	産業廃棄物の種類												
				汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	ゴムくず	金属くず	ガラスくず	コンクリートくず	がれき類
産業廃棄物処分業	京都市	第06521019831号	2021年10月06日 2026年10月05日		●											
特別管理産業廃棄物処分業	京都市	第06571019831号	2021年10月06日 2026年10月05日		●											
産業廃棄物収集運搬業	京都府	第02601019831号	2021年09月01日 2026年08月10日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
産業廃棄物収集運搬業	大阪府	第02700019831号	2022年07月21日 2027年07月20日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
産業廃棄物収集運搬業	兵庫県	第02803019831号	2016年12月28日 2023年12月27日		●											
産業廃棄物収集運搬業	奈良県	第02900019831号	2021年08月10日 2026年08月09日		●											
産業廃棄物収集運搬業	滋賀県	第02501019831号	2019年09月19日 2026年09月18日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
産業廃棄物収集運搬業	愛知県	第02300019831号	2017年06月11日 2024年06月10日		●		●									
産業廃棄物収集運搬業	三重県	第02400019831号	2017年06月13日 2024年06月12日		●		●									
特別管理産廃収集運搬業	京都府	第02651019831号	2021年09月01日 2026年08月10日		●											
特別管理産廃収集運搬業	大阪府	第02750019831号	2022年07月21日 2027年07月20日		●											
特別管理産廃収集運搬業	滋賀県	第02551019831号	2019年08月05日 2026年08月04日		●											

◎事業の概要

興亜工業は、京都市内を中心に近畿一円、中部地方を活動範囲としています。事業を推進するにあたっては、地球を取り巻く環境を守ることが何より大切であると認識し、全ての業務において「環境最優先の考え」を示し、行動してまいります。

◎事業の範囲

○産業廃棄物収集運搬業

- 1)汚泥 2)廃油 3)廃酸 4)廃アルカリ 5)廃プラスチック類 6)紙くず 7)木くず 8)繊維くず 9)ゴムくず  
10)金属くず 11)ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず 12)がれき類

○特別管理産業廃棄物収集運搬業

引火性廃油

○産業廃棄物処分業

廃油(油水分離)

○特別管理産業廃棄物処分業

引火性廃油(分級濾過)

■施設等の状況

◎運搬車両

車種	台数	備考
タンクローリー	3台	
キャブオーバー	4台	
バン	2台	
合計	9台	

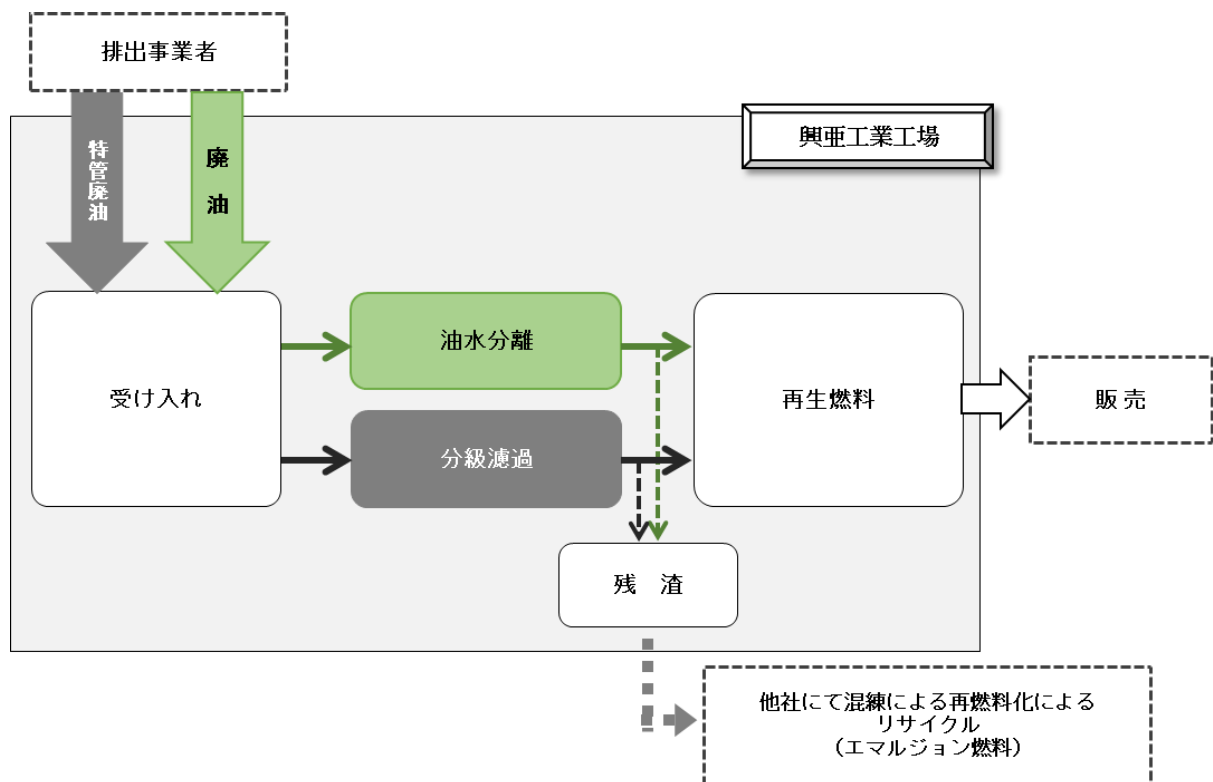
◎主要設備

名称	台数	備考
振動振るい機	1基	
マイクロセパレーター	1基	

◎処理能力及び処理方式

区分	種類	処理能力	処理方式
産業廃棄物	廃油	9,000ℓ/日	油水分離
特別管理産業廃棄物	廃油	0.1m <sup>3</sup> /日	分級濾過

◎処理工程図



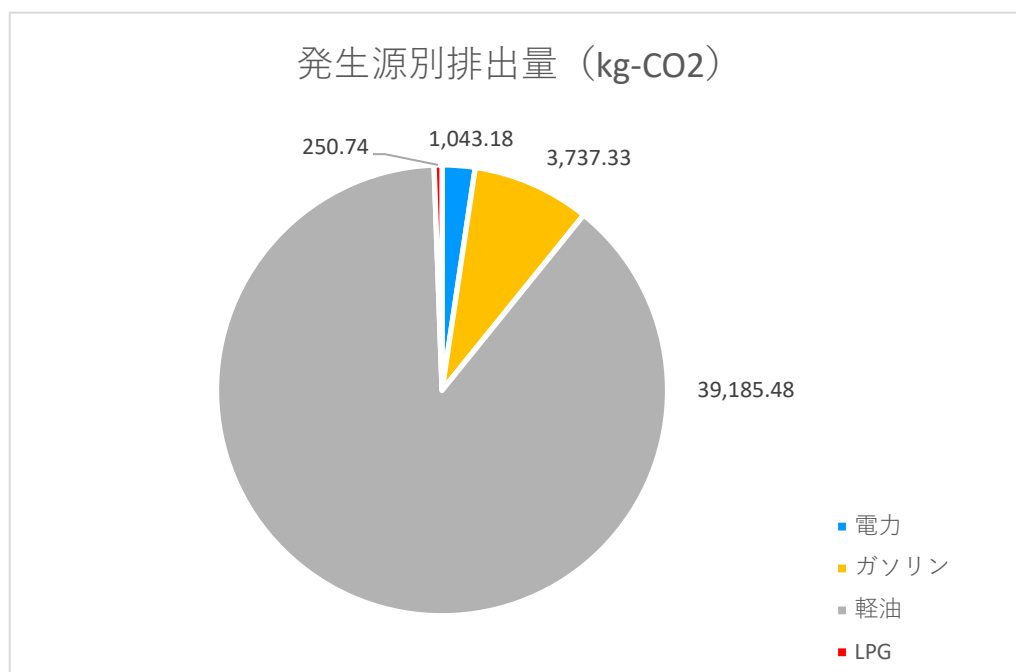
■処理実績(2021年10月～2022年9月)

	量 (kℓ)	用途
収集運搬量	850.36	—
中間処理量	850.36	—
中間処理後再資源化量	848.36	再生油として販売
最終処分量	—	—
中間処理後の処分量	2	自社ボイラー燃料

■二酸化炭素総排出量(2021年10月～2022年9月)

関西電力 令和4年度排出係数：0.309

	エネルギー	排出量 (kg-CO2)	割合
購買電力	電力	1,043.18	2.4%
化石燃料	ガソリン	3,737.33	8.5%
	軽油	39,185.48	88.6%
	LPG	250.74	0.6%
二酸化炭素総排出量合計	合計	44,216.73	100.0%



■環境経営目標・環境経営計画・取り組み状況の把握及び評価

2022年12月2日

項目	目標・計画			2021年													目標達成状況 ※年度の取組															
	目標	56期	55期実績の0.5%減	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	累計																
二酸化炭素 電力量 (事務所)	目標	56期	55期実績の0.5%減	電力量(kwh)	55期実績	289	287	282	306	276	264	334	295	286	320	333	360	3,632	省エネ家電への買替したこともあり目標を大きく達成した。 日頃から事務効率化を意識し、積極的に改善提案をする。													
		57～59期	前年実績の0.5%減		目標値	343	286	281	304	275	263	388	349	340	374	387	414	4,004														
	経営計画	【省エネルギー】 ①照明設備の管理 ・適宜消灯、不要照明引き、清掃等維持管理 ②空調設備の管理 ・温度管理 冷房:26℃ 暖房:22℃ ・時間管理 平日:8:00～17:30、土曜:8:30～17:00			56期実績	332	279	288	245	233	252	294	276	254	308	323	292	3,376		3,376												
		CO2排出係数	電力(kg-CO2/kWh)		目標値	106.1	88.2	86.7	94.1	84.9	81.2	119.9	107.9	105.2	115.6	119.6	127.9	1,237		1,237												
			R4年度関西電力		実績	102.6	86.2	89.0	75.7	72.0	77.9	90.8	85.3	78.5	95.2	99.8	90.2	1,043		1,043												
			0.309		判定欄	97%	98%	103%	80%	85%	96%	76%	79%	75%	82%	83%	71%	84%		84%												
判定欄				○													○	第55期10月から業務用扇風機(160w)2台増加し、10月及び4月～9月まで使用したことで目標値を増やした。														
廃棄物 (一般廃棄物)	目標	56期	55期実績の0.5%減	一般廃棄物(ℓ)	55期実績	81.5	61.5	73.0	40.5	57.5	40.5	31.5	50.0	67.5	50.0	70.5	54.0	678	書庫整理をした中で、目標を達成した。 再資源化を意識づけ、分別作業を徹底する。													
		57～59期	前年実績の0.5%減		目標値	81.1	61.2	72.6	40.3	57.2	40.3	31.3	49.8	67.2	49.8	70.1	53.7	675														
	経営計画	【自社排出廃棄物の削減】 ①分別の徹底 ・缶・瓶・PET・資源物・その他可燃物 ②京都市の分別表に準拠する			56期実績	54.0	72.0	80.5	31.5	49.5	40.5	45.0	45.0	62.5	108.0	55.5	22.5	667		667												
		判定欄		67%	118%	111%	78%	87%	101%	144%	90%	93%	217%	79%	42%	99%	99%															
		判定欄		○	×	△	○	○	△	×	○	○	×	○	○	○	○	○														
水使用量	目標	56期	55期実績の2%増	水量(m <sup>3</sup> )	55期実績	51		55		64		54		54		56		334	目標を僅かに超過した。 地下タンクの廃止や清掃作業が多く、洗濯物が増えた。 節水意識を強くする。													
		57～59期	前年度実績以下		56期実績	61		66		52		51		54		52		336														
	経営計画	【水使用量の削減】 ①節水対策 ・コックの維持管理、点検 ・蛇口へのポップシールの添付 ・洗車節水の徹底 ②漏水点検		目標比率	120%		120%		81%		94%		100%		93%		101%	101%														
		判定欄		×		×		○		○		○		○		○		△														
二酸化炭素 自動車燃料 (軽油)	目標	56期	55期実績の2%増	燃費(km/ℓ)	55期実績	5.68	7.08	6.16	6.69	6.08	4.56	7.16	11.00	6.72	6.63	5.51	5.21	6.21	ルートを考慮した日程調整をし、効率よく客先を回り、目標を達成した。 回収依頼先の近くに声を掛け回収する。													
		57～59期	前年実績の1%増		目標値	5.74	7.15	6.22	6.76	6.14	4.61	7.23	11.11	6.79	6.70	5.57	5.26	6.33														
	経営計画	【自動車燃料の削減】 ①エコドライブの実施 ②日常点検の実施 ③集荷・配達ルートの検討			56期実績	7.72	7.86	6.14	6.80	10.22	9.31	15.04	13.98	18.37	8.98	7.05	7.87	8.59		8.59												
		※ガソリン使用量は軽油の1/10で、数値目標は設定していない(5P参照)		(km)	走行距離	7,764	17,443	9,881	10,555	12,307	14,391	5,730	5,604	9,700	10,668	12,854	13,632	130,529														
		CO2		排出係数	2.58																											
		判定欄		○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○												
判定欄				○													○	二酸化炭素量 kg-CO2	2,594.42	5,722.05	4,153.98	4,007.13	3,105.55	3,986.13	982.98	1,034.06	1,362.06	3,064.16	4,706.13	4,466.83	39,185.48	—
判定欄				○													○	電力+軽油	2,697.01	5,808.26	4,242.97	4,082.83	3,177.54	4,063.99	1,073.83	1,119.35	1,440.55	3,159.33	4,805.93	4,557.06	40,228.66	—
受託した産業 廃棄物収集 運搬・処分 における環境 配慮に関する 項目	目標・計画	56期	20件	新規顧客(件)	目標値	20													20	新規顧客数は目標を達成したが、ガソリンスタンドの廃棄が多く、廃油処理量は大幅に減少した。 引き続き新規顧客を増やし、収集運搬・処分量を増やす。												
		57～59期	目標の達成し、受託量増		56期実績	3	2	3	3	1	6	0	0	3	3	1	4	29														
	【顧客獲得】・訪問、電話営業、既存客への紹介依頼		判定欄		○													○														
	目標・計画	56期		再資源化100%維持	受託産業廃棄物処理量(kℓ)	55期 廃油	71.39	69.17	84.82	67.77	59.67	93.35	68.01	90.32	74.98	68.24	66.24	98.73	912.69		引き続き新規顧客を増やし、収集運搬・処分量を増やす。											
		57～59期		再資源化100%維持		55期 特管	1.19	2.79	1.14	1.31	2.38	2.29	1.14	1.33	1.37	1.18	0.49	4.77	21.38													
		【再資源化】 ・機器の維持管理、適切な委託契約と manifests 使用		55期 合計		72.58	71.96	85.96	69.08	62.05	95.64	69.15	91.65	76.35	69.42	66.73	103.50	934.07														
		判定欄		○		×	×	×	○	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×													
判定欄		○	×	×		×	○	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×															
総合評価	引き続き新型コロナウイルス感染及び熱中症予防対策を最優先に活動している中、節電・節水を心がげ目標達成に転じることができた。今後も感染や熱中症の予防を重視しながら、全員で協力・工夫し事務効率UP、作業効率UPを図り、さらなる改善に向けて取り組んでください。										判定欄				＜判定欄＞ 目標比率：100%以下「○」、100%超 115%未満「△」、115%超「×」 目標達成：達成「○」、未達成「×」																	
	環境方針										変更の必要なし。																					



## ■主な事業内容

### ◆産業廃棄物/特別管理産業廃棄物の収集運搬



興亜工業は、京都市で唯一「産業廃棄物（廃油）」及び「特別管理産業廃棄物（引火性廃油）」のリサイクルとして収集運搬・処分の許可を有する企業です。

主に、ガソリンスタンドやカーディーラー、工場、公共事業体などよりご依頼を受け、排出された廃油を自社タンクローリーにて回収・運搬いたします。また、ドラム缶・ペール缶単位での回収・運搬もお受けしております。

回収のお伺いは、定期回収便の他、電話連絡による都度回収、即日回収も承っております。

### ◆産業廃棄物/特別管理産業廃棄物の中間処理

#### ◆再生重油の製造販売



排出事業者様より回収した廃油は、自社工場にて、成分分析⇒加熱処理⇒遠心分離⇒濾過の工程を経て再生重油にリサイクルしています。

再生重油は、主にセメント業界、石灰業界、アルミニウム二次合金メーカーに、補助燃料として販売しております。

### ◆地下タンク/埋設配管の漏洩検査



地下タンク及び埋設配管の漏洩検査を請け負う業者は沢山ありますが、興亜工業は、漏洩の発見、漏洩箇所の特定を安全・確実に行うのに不可欠である豊富な経験と高度な技術を有しており、お客様より高い評価と信頼を得ております。

### ◆地下タンクの循環清掃



興亜工業は、(特別) 産業廃棄物収集運搬/中間処理の両業務の許可を取得しておりますので、地下タンクの循環清掃はもとより、循環清掃により発生する廃棄物を自社で処理している数少ない企業です。

地下タンクの清掃から清掃後の廃棄物の処理まで、興亜工業にお任せください。

また、マニフェスト伝票の発行・処理も行っておりますので、併せてお申し付けください。

### ◆廃止ガソリンスタンド等の残油移送作業



興亜工業は、第一/第二石油類である危険物の移送に「ダイヤフラムポンプ」を使うことで、安全かつ的確に作業を行い、経験と実績を培ってまいりました。

『創業以来、無事故』であることを誇りにしております。

### ◆分離槽の清掃

### ◆各種タンク内の洗浄工事

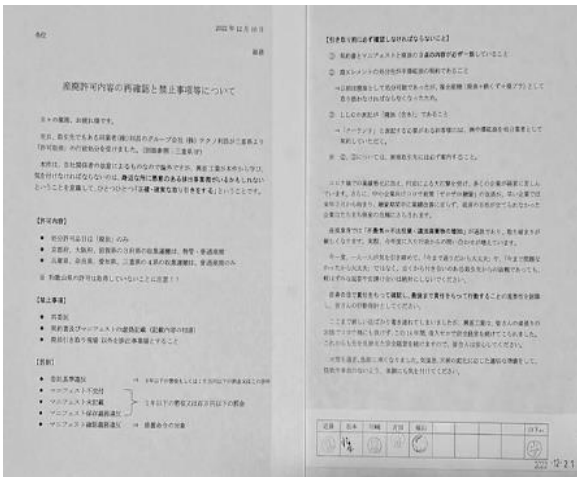
## ●地域コミュニケーション



<2023年3月>

会社周辺の清掃活動を行いました。

## ●産廃許可内容の確認について



<2022年12月>

同業他社が行政処分を受け、報道記事を用いて、自社の手順に当てはめ、許可内容や具体的な事例を挙げて気を付けなければならないことを再確認しました。

### 【記事概要】

処分年月日: 令和4年12月12日

処分内容: (特管)産廃収集運搬・処分業許可の取消  
処分理由: 再委託基準違反、虚偽管理票写し送付

## ●表彰されました



<2023年6月>

社長が危険物取扱者として、防災の重要性をよく認識し、企業の安全に尽くした功績を京都市危険物安全協会から表彰されました。

●環境関連法規等の遵守状況の確認、違反、訴訟等の有無

2022年12月2日

法令名称	要求事項	対象施設・項目	順守確認
廃棄物の処理および清掃に関する法律	産業廃棄物の処理	産業廃棄物処理業	○
水質汚濁防止法	特定施設の届出	油水分離	○
消防法	危険物の貯蔵	危険物庫	○
自動車NOX・PM法	排ガス規制	車両	○

※違反、訴訟などはありませんでした。また、関係当局より違反等の指摘はありません。

# ■代表者による全体の評価と見直し・指示

実施日: 2022年12月2日

見直しに必要な情報				代表者による見直し	
管理責任者の報告及び改善への提案				変更の必要性の有無・指示事項	
<b>[取り組み状況の評価結果]</b> ①環境関連法規制等の順守状況 2022年12月2日に評価を実施した結果遵守されている。 ②問題点の是正処置及び予防処置の状況 新規顧客数は増加したものの、受託産廃処理量は目標達成できなかった。 廃油の処分業者選定の際には、一番にお声がけいただけるよう、日ごろから廃油をリサイクルしている京都市内で唯一の企業であることをアピールする。 ③前回までの代表者の指示事項への対応 特になし <改善への提案> 手順書の再確認と教育・訓練を計画どおり実施する。				<b>[環境方針]</b> 変更の必要性: <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 環境方針は変更せず当面この内容ですすめる。 来客者へのPRのために、応接室に環境方針を掲示する。	
<b>[目標・環境活動計画の達成状況]</b> (詳細は環境活動計画書様式6-02による)				<b>[目標・活動計画]</b> 変更の必要性: <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 目標値達成のため、手順を再度確認し目標達成に向けて取り組むこと。 顧客数を増やし受託産廃処理量、地下タンク漏洩検査、循環清掃の件数を増加させること。	
目標項目	目標値 達成状況	活動計画 実施状況	コメント (目標値に対するコメント・活動計画に対するコメント)		
電力の削減	○	○	目標を達成した。		
燃料の削減	○	○	燃費目標を達成した。		
廃棄物の削減	○	○	目標を達成した。		
節水	△	○	目標より微増した。		
二酸化炭素合計	○	○	電力、燃料共に目標を達成した。		
取組評価:◎:十分実施 ○:ほぼ実施 △:不十分 ×:取り組めていない <改善への提案> 上記記載の通り。				<b>[実施体制]</b> 変更の必要性: <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
<b>[周囲の変化の状況]</b> ①特になし ②環境関連法規制等の動向他 現行法令には全て遵守している。 <改善への提案> 特になし				<b>[その他]</b> 変更の必要性: <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
代表者が自ら得た情報				<b>[総括]</b> 引き続き新型コロナウイルス感染及び熱中症予防対策を最優先に活動している中、節電・節水を心がけ目標達成に転じることができた。今後も感染や熱中症の予防を重視しながら、全員で協力・工夫し事務効率UP、作業効率UPを図り、さらなる改善に向けて取り組んでください。	
①特になし					